



ナイス福岡 会報

くすのき

2023年8月
第 **337** 号



○ 草原などでは、もう千草ホラと秋を思わせる花が顔を見せ始めます。

季節感がおかしくなっていくつあるとは言え、それなりに季節は進んでいきますね。aiko.

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号
田村の自宅内 TEL : 090-8220-6160
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会 (141 回)

日時 8月19日 (土) 10時から12時

【連絡先】 担当：田村 耕作
TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大や様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。
詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催 ※一般参加費:300 円(中学生以下無料)

8月20日(日) 9月17日(日) 天拝山探鳥会(筑紫野市) 時 間: 8:00~11:00 集 合: 天拝山歴史自然公園 問合せ: 090-7165-5026(重松)	8月27日(日) 9月24日(日) 久末ダム探鳥会(福津市) 時 間: 8:00~11:00 集 合: 久末ダム多目的広場横 駐車場(管理事務所下) 問合せ: 0940-33-7846(高原和幸)	9月3日(日) 今津探鳥会(福岡市西区) 時 間: 8:00~11:00 集 合: 玄洋高校西側道路 問合せ: 090-8220-6160(田村耕作)
9月9日(土) 大濠公園(福岡市) 時 間: 9:00~12:00 集 合: ボート乗り場前 問合せ: 092-834-8644(持永俊行)	9月10日(日) 和白海岸探鳥会(福岡市東区) 時 間: 9:00~12:00 集 合: JR 和白駅前の公園 問合せ: 092-606-0012(山本廣子)	9月5日(火) 県営春日公園(春日市) 時 間: 10:00~12:00 集 合: 音楽堂ステージ側(第5P) 問合せ: 090-8220-6160(田村耕作)

日本野鳥の会 筑後支部

お問い合わせください。
問合せ: 090-4357-3043
(溝田泰博)

福岡植物友の会

9月17日
毘沙門山(福岡市西区)
詳細は問合せください。
佃 昇(092-662-2983)

久留米の自然を守る会

お問い合わせください。
0942-43-7959 河内俊英

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

9月2日(土)
集 合: 九州歴史資料館
第1駐車場
時 間: 9:30~12:00
(早めに終わるかもしれません)
問合せ: 092-920-3072
参加費: 大人 200 円
コロナ対策: ブログにて確認
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で
[検索](#)

アオスジアゲハ幼虫・クスノキ 三国 松永

ヒヨドリバナ蕾・三国 松永



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会

8月26日(土)
定例会議
時 間: 12:00~14:00
集 合: 和白干潟を守る会事務所
問合せ: 092-606-0012(山本廣子)

8月26日(土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間: 15:00~17:00
集 合: 海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ: 090-1346-0460(田辺スミ子)

2023年7月 私のデジカメ日誌より 本のむし

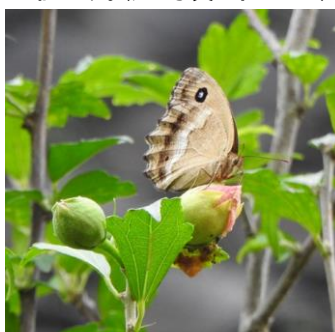
今回は、7月1日(旧暦5月14日)～7月31日(旧暦6月14日)までの
デジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



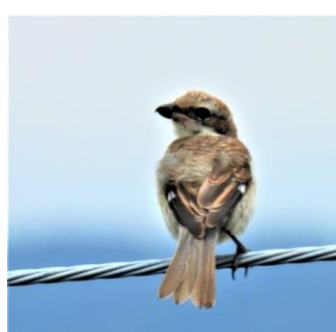
7/3(旧5/16)筑紫野市天拝坂
庭のギボウシの花で休むのはモ
ンキアゲハ。開長は13cm程か。
紋黄というが白ばかりだが・・・



7/4(旧5/17)筑紫野市大門
五重谷池のチョウトンボ。チョウ
の様にひらひら飛ぶところからの
命名。青緑の金属光沢が美しい。



7/5(旧5/18)筑紫野市天拝坂
ムクゲの蕾に止まって休むジャノ
メチョウ。薄暗い所で良く観るが、
明るい所でも休むようだ。



7/9(旧5/22)筑紫野市天拝坂
巣立って日の浅いモズの幼鳥。も
う精悍な顔をしている。初列の白
紋が見えるので雄か。



7/11(旧5/24)大野城市大佐野
背中線が目立つ4cm程のヌマガ
エル。周りの黒い海藻様はイシク
ラゲ(シアバクテリア)。



7/12(旧5/25)筑紫野市天拝坂
アイヌ名でハシカブ。クロミノウ
グイスカグラの実。甘酸っぱく美
味しい。北海道からの頂き物。



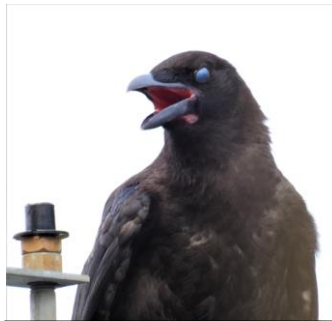
7/13(旧5/26)筑紫野市天拝坂
雨が止んだら蟬が出現。左のクマ
ゼミは3羽同時に幹に取り付き、
右のアブラゼミは羽化してすぐ。



7/15(旧5/28)筑紫野市天拝坂
ムクゲの葉の間をコガネムシが
飛び回っていた。何をしているん
だろう。花を食ってたのか。



7/20(旧6/3)筑紫野市天拝坂
アゲハが胴を前に突き出して、カ
ラタチの葉に卵を産んでいる。無
事孵化するのを祈るのみ。



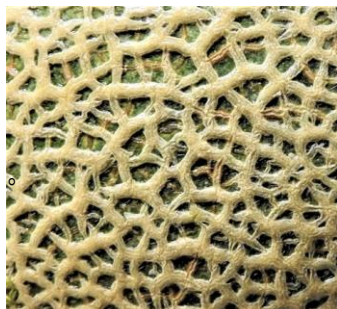
7/23(旧6/6)筑紫野市天拝坂
近所でハシボソガラスが巣立っ
た。ギアギアと煩い。赤い口中
と目の瞬膜の青が恐竜みたい。



7/26(旧6/9)筑紫野市天拝坂
停電となるような激しい雷雨が続
いた。宝満と四王寺の間に、とて
つも長く長い稲妻が走った。



7/27(旧6/10)筑紫野市天拝坂
ノウゼンカズラの花ではなく蕾や
花柄の付け根に沢山のクロヤマ
アリが群がって蜜を舐めていた。



7/27(旧6/10)筑紫野市天拝坂
マスクメロンの網目はカサバタと
聞いた。確かに緑の地肌沢山の
傷跡を、自ら補修している。



7/28(旧6/11)筑紫野市天拝坂
久しぶりにアケビコノハの幼虫が
居た。ミツバアケビが繁りすぎ思
い切りツルをカットしたのだが・・・



7/29(旧6/12)筑前町高田
久しぶりにアケビコノハの幼虫が
居た。ミツバアケビが繁りすぎ思
い切りツルをカットしたのだが・・・



7/30(旧6/13)佐賀県みやき町
昨年は月初に咲いていた千栗土
居公園の舞姫蓮が咲いていた。
地元の方は、今年はもう咲かない
のではと思われていたそう

春日公園自然観察会 令和5年7月15日(土)【参加者数】7人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 曇り、30℃で開始。植物の種と蜻蛉を中心に観察した。

植物 ネジバナ(モジズリ)、ヒナギキョウ、ウリクサ、クヌギ(芽生え)、イチヨウ(芽生え)、ヤハズソウ、ニシキソウ、桂(落ち葉の香り)、メリケンムグラ。

昆虫 ベニトンボ(♂4)、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、チョウトンボ、クロスジギンヤンマ、コシアキトンボ、ショウジョウトンボ(♀)、マユタテアカネ(♂)、マユタテアカネ・ノシメ型、ウスバキトンボ(多い)、ツマグロヒョウモン、ムラサキシジミ、アオスジアゲハ

野鳥 メジロ、ハクセキレイ、キジバト、スズメ、ムクドリ、シジュウカラ、コゲラ、ヒヨドリ、カワラヒワ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト、アオサギ、アヒル

感想(参加者の声)

- ・色々な蜻蛉♂♀を含めて観察できた。
- ・ネジバナ(モジズリ)の種を探し、実体顕微鏡で観察できた。
- ・みんなで観察する草が、いつも見かけていても、新鮮に見えた。例えば、メリケンムグラなど。
- ・若い参加者、「すべての草に名前があることが新鮮」に感じた。
- ・蜻蛉をじっくり観察できた。ベニトンボ、マユタテアカネなど。
- ・桂の落ち葉の香りが良かった。

観察会の風景



モジズリの種を拡大鏡で観察



モジズリの花に来たハチ



この花(ヒナギキョウ)の種を観察



オオシオカラトンボ♂



ベニトンボ♂



ショウジョウトンボ♀



マユタテアカネ♂



以上

会員からの投稿（1） 渋田和美



トウネン 7/29 津屋崎にて

真夏の異常すぎる暑さの中、毎日のように雷鳴と共に降るスコールのような雨、亜熱帯地方になりつつある日本の気候を感じながらも、生き物は確実に暦通りに動いてくれます。

これは7/29津屋崎で撮った写真です。双眼鏡に無理やりスマホ押し当てて撮っているのでイマイチですが、トウネンがいました。

先週もいました。

それ以外にはコチドリ、タカブシギ、シロチドリも。

コチドリは元々繁殖してると思うのであちこちで見ますし、シロチドリも繁殖してることも多々ありますが、トウネンやタカブシギは渡りだなあと思いながら見れます。

会員からの投稿（2） 志賀壮史

先日、鴻巣山（福岡市中央区）でコナラの幹をかじっているスズメバチを見かけました。

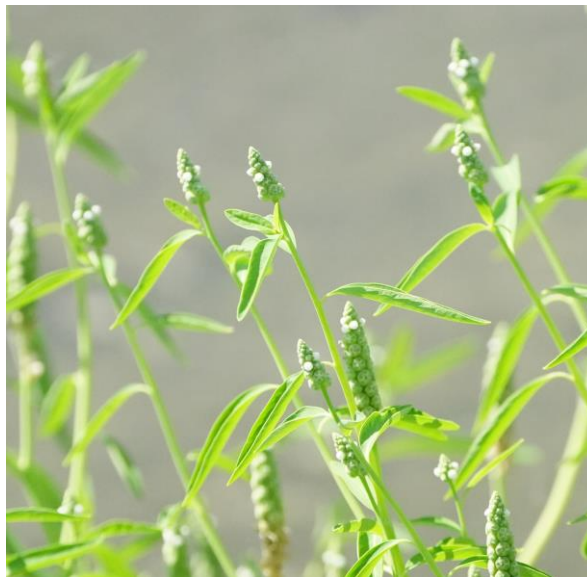
その両側でカナブンがジッとしていて「早く穴を開けて樹液を出してね」と待っているようで面白かったです。後日、同じ場所に行くとゴマダラチョウが樹液を吸っていました。カナブンの足の隙間から器用にストローを差し入れていました。



会員からの投稿 (3) 田村耕作

8/6 福岡市西区の水田で見かけた植物です。数年前、同じ場所で、初めて見かけた植物です。名前が分からず、帰化植物図鑑を探し、ナガボノウルシと知りました。当時、数株でしたが、同じような植物がえらく分布を拡大させていました。

改めて調べると、熱帯アフリカ原産で、1965年熊本県玉名市で初めて確認されたようです。また、植物の生育を阻害するアレロパシー物質を持っているとのこと。また、若苗を食用にすることです。



事務局からのお知らせ

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2023年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 [01760-9-15783](tel:01760-9-15783)

定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和5年9月8日(金)午後2時より事務局で行います。令和5年9月号の原稿は、9/5(火)までに届くようにお願いします。 なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

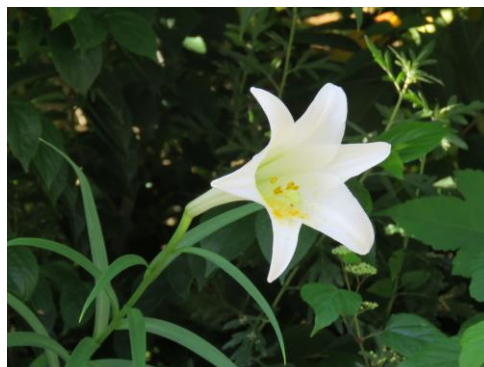
編集後記

2023年7月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

タカサゴユリを自宅近くの散策路で見かけました。昨年は、近くの公園で数株見かけていましたが、今年は、別の場所の住宅街のコンクリートブロックのつなぎ目で生育していました。台湾の原産で、鑑賞用に栽培されてきたものが、野生化しているようです。乾燥に強いのか、道端や崖地で見かけるようになってきているようです。

私の散策路、いろいろな生きものを見かけていますが、その内容が少しづつ変わってきているようです。特に、あまり見かけない帰化植物の出現が気になります。この他、ヤナギバルイラソウ、ツタバウンランやマツバウンラン、オオキバナカタバミも、目立っています。最近、道端で1株見かけたメグサハッカ、家庭で香料用に育てられていた種が広がったのでしょうか。

会員の皆さん、身の回りの小さな変化、投稿をお願いします。



2023年8/2 撮影: 田村 耕作
福岡市城南區にて